

教育委員会だより

第8号 2020年1月1日発行

発行 井川町教育委員会
住所 北川尻海老沢樋ノ口79-2
Tel. 018-874-4424. Fax. 018-874-2924
Mail. kyouiku@town.ikawa.akita.jp

新年のごあいさつ

井川の教育の更なる充実を

明けましておめでとうございます。

昨年は平成から令和へと時代が変わり私ども教育委員会も新たな気持ちで井川の教育の充実のために議論を重ねてまいりました。

昨年11月に開かれた総合教育会議において、これからの町の教育の方向をまとめた「いかわっ子元気プラン」を承認していただき、いよいよ新たな学校に相応しい取り組みの第一歩を踏み出そうとしております。

学習への意欲に溢れ、社会性に富んだ豊かな子どもたちを育むため、そして町民の皆さんが楽しく生き生きと生涯を通して個性と能力を伸ばせるよう、引き続き努力してまいります。今年もどうぞよろしくお願いいたします。

井川町教育委員会



小武海文恵 遠藤 勇人
幡宮 明貞 六郷 博志 齋藤 正仁
(職務代理者) (教育長)



12月20日(金)、義務教育学校3年生全員で願人踊と手踊りを在校生に披露しました。これは「井川みらい学」の一環として、願人踊は今戸の方々が、手踊りは小林弘子さんが中心になり指導をしていただき開催しているもので今年で2年目を迎えました。

3年生全員で今戸願人踊と手踊りを披露しました

教育委員会関係1月の予定

日	曜	内 容
10日	金	第3回教職員研修会
12日	日	全町バスケットボール大会
13日	月	学校冬季休業最終日
15日	水	町校長会1月定例会
27日	月	教育委員会1月定例会
30日	木	公立高校入試(前期選抜)

1月定例会(13:30 公民館)の傍聴を希望する方は事務局(874-4424)までご連絡ください。

教育委員会フェイスブックをご覧ください。
www.facebook.com/ikawamatikyoui/



夕学の会に生徒、町民合わせて100人が参加しました

11月27日（水）、「昆虫食の魅力は人にあり」と題し、立教大野中教授が講演をしました。自分たちとは異なる文化を柔軟に受け入れることが、これからの国際社会で必須であることを、昆虫食を通してお話いただきました。試食では8割の参加者が挑戦するなど、異文化理解の大きな刺激になった会でした。



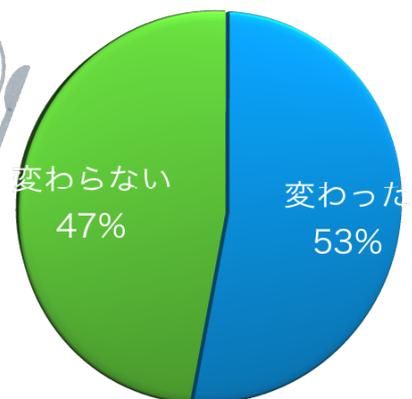
夕学の会に参加して 5年 齊藤 凜久

夕学の会で野中先生の話聞いて一番心に残ったことは、虫をいやいや食べるのではなく、楽しく、そしておいしく食べていることが大切だということです。なぜかという、無理やり食べさせられたりしても、いやな気持ちになるだけで、体のためにはならないからです。おいしいと思って食べれば、自然とおいしくなってきた、今まで食べることができなかったものも食べられるようになるかもしれません。ぼくは好き嫌いが多くです。でもこれからは、楽しくおいしくを心がけたいと思いました。

参加した7、8年生に聞きました。

虫への考えは
変わりましたか？

● 変わった ● 変わらない



(変わったという生徒の声から) 「虫は食べられるんだ」「見た目だけで判断しないで食べると意外とおいしい」「虫もしっかりした食べ物だと知った」「他の虫がどのような味が知りたくなった」「ラオスでは牛より高いから食べてみる」「いなごってこんなにおいしいんだ」

感動した！

「みんなの学校」上映会

12月7日（土）、改善センターで行った上映会には50人近くの町民の方々が参加、感動の2時間を共に過ごしました。「自分とは違う隣人」が抱える問題を思いやることは、学校だけではなくこれからの地域にとっても必要な力。そのためのヒントがあふれた映画でした。



・感動という言葉では足りないほどの映像、内容でした。今の時代にこれほどまっとうな子どもへの向き合い方をしている学校があることに救われた思いがします。(施田女性) ・誰でも通うことができ、一人一人が自分らしくいれる素晴らしい学校でした。来年もこうした映画を見せてください。(新聞高校生) ・教職員の苦勞がよくわかった。コミュニティスクールの住民として、このような学校を創っていきたく思った。(横岡男性) ・井川義務教育学校もこんな学校にしたいですね。(今戸男性) ・障がいのある子も一人一人手厚く指導していて素晴らしい。まわりの子を成長させることが大事というのがよくわかった。先生たちのがんばりに頭が下がります。(今戸女性)

